

重点事務事業進行管理表

年度	令和5年度	No.	1	進行管理者	都市整備部長	
事務事業名	多摩都市モノレール関連事業（多摩都市モノレール沿線まちづくり方針策定事業）					
事業の概要	多摩都市モノレールの延伸後を見据えた持続可能なまちづくりを進めるため、沿線の将来像等について定める、（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針を令和6年度までの2年間で策定する事業					
これまでの経過	多摩都市モノレール関連調査事業において、令和4年11月から令和5年1月にかけて、多摩都市モノレール沿線まちづくりに関するアンケート調査を実施した。					
本年度の予算措置	総事業費	9,873千円		うち 一般財源	9,873千円	
本年度の目標	6月から7月にかけて開催する市民ワークショップでの意見を踏まえ、令和6年3月末までに（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針の案を作成する。					
上半期の計画と実績	計	・市民ワークショップの開催（6月～7月） ・市民ワークショップ報告書の公表（9月）		実績	・市民ワークショップの開催（6月～7月） ・市民ワークショップ報告書の公表（9月）	
	計画	・（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針の案の作成（令和6年3月）		実績	・子どもへの意見聴取（6月～令和6年3月） ・市内事業者への意見聴取（令和5年3月～12月） ・（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針の案の作成（令和6年3月）	
中間評価	達成度	目標以下 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標どおり</span> ・ 目標以上				
	取組の成果	市民ワークショップを開催し、意見を取りまとめた各駅の将来像やイメージ図を盛り込んだ報告書の作成及び公表を行った。				
期末評価	達成度	目標以下 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標どおり</span> ・ 目標以上				
	取組の成果	子ども・市内事業者への意見聴取を実施し、市民ワークショップの意見等も踏まえて（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針の案を作成した。				
	事業費の実績	総事業費	9,702千円		うち 一般財源	4,853千円
	今後の方針	庁内で更なる検討を進めた後、パブリックコメント等を実施し、令和6年度中に「（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針」を策定する。				